



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月11日

上場会社名 シークス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7613 URL http://www.siix.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳瀬 晃治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 大野 精二 (TEL) 06-6266-6415
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 2021年9月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	109,470	36.4	2,541	142.5	2,917	271.9	2,452	—
2020年12月期第2四半期	80,234	△29.5	1,048	△66.4	784	△75.5	△641	—

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 6,858百万円(—%) 2020年12月期第2四半期 △2,371百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	51.90	51.83
2020年12月期第2四半期	△13.58	—

(注) 2020年12月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	149,643	62,601	41.5
2020年12月期	144,436	56,498	38.8

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 62,144百万円 2020年12月期 56,084百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	14.00	—	15.00	29.00
2021年12月期	—	15.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	15.6	6,800	52.7	6,600	48.5	5,700	230.6	120.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社 (社名) PT. SIIX Trading Indonesia 、除外 1社 (社名) SIIX Bangkok Co., Ltd.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期 2 Q	50,400,000株	2020年12月期	50,400,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期 2 Q	3,139,763株	2020年12月期	3,139,729株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期 2 Q	47,260,246株	2020年12月期 2 Q	47,254,398株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済環境を顧みますと、米国では、財政政策やワクチンの普及にともない雇用環境等が改善し、景気の回復基調が持続しています。欧州では、ワクチン接種の進展により活動制限が緩和され、景気の回復傾向が見られます。アジアにおいて、中国では、経済対策や雇用・所得環境の改善により、景気回復が続いています。一方、その他のアジア各国では、非常事態宣言や行動制限が長期化し、景気は停滞しています。日本では、緊急事態宣言が延長され、景気回復のペースは緩慢な状況で推移しました。新型コロナウイルス感染症が経済に与える影響は軽減されつつありますが、変異株の動向等には引き続き留意が必要な状況となっています。

当社グループが関連するエレクトロニクス市場では、足元は電子部品の供給不足や物流コストの高騰の影響を受けてサプライチェーンが一時的に混乱しておりますが、中長期的にはCASEやIoT、DX等の技術革新が進行するとともに、気候変動対策および脱炭素社会実現に向けて自動車や産業機器を中心に電動化ニーズがさらに拡大していくものと認識しております。こうした状況下、当社グループにおいては、非日系顧客および新たな事業分野の顧客とのさらなる取引拡大を目指してまいります。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績については、売上高は1,094億7千万円と前年同期に比べて292億3千5百万円の増加(36.4%増)となりました。利益面では、営業利益は25億4千1百万円と前年同期に比べて14億9千3百万円の増加(142.5%増)となり、経常利益は29億1千7百万円と前年同期に比べて21億3千2百万円の増加(271.9%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は24億5千2百万円(前年同期は6億4千1百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における業績の分析等については、セグメント別の業績および要因に記載しております。

セグメント別の業績および要因は次のとおりであります。本文中の「セグメント利益」および「セグメント損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益を基礎としております。

(日本)

車載関連機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は433億9千3百万円と前年同期に比べて86億2千8百万円の増加(24.8%増)となりました。利益面では、世界的なコンテナ不足および入港手続きの遅延にともなう輸送コストの高騰や半導体を中心とした電子部品の供給不足に対応するための緊急輸送コストの発生等により、2千万円のセグメント損失(前年同期は1億5千1百万円のセグメント損失)となりました。

(中華圏)

車載関連機器用部材および産業機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は388億9千2百万円と前年同期に比べて86億3千1百万円の増加(28.5%増)となり、セグメント利益は7億8千5百万円と前年同期に比べて1億1千2百万円の増加(16.7%増)となりました。

(東南アジア)

車載関連機器用部材および産業機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は409億9千5百万円と前年同期に比べて91億9千万円の増加(28.9%増)となり、セグメント利益は16億1千6百万円と前年同期に比べて7億1千4百万円の増加(79.1%増)となりました。

(欧州)

新たに欧州大手自動車部品メーカーとの取引を開始したこと等により、車載関連機器用部材の出荷が増加し、当セグメントの売上高は85億3千3百万円と前年同期に比べて44億1千2百万円の増加(107.1%増)となりました。利益面では、売上高が増加したこと等により、1億6千8百万円のセグメント利益(前年同期は1億5千5百万円のセグメント損失)となりました。

(米州)

産業機器用部材の出荷が減少した一方、車載関連機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は213億2千5百万円と前年同期に比べて45億6千5百万円の増加(27.2%増)となりました。利益面では、売上高が増加したことに加えて、メキシコ工場における受注増加および生産性の向上等により、1億7千3百万円のセグメント利益(前年同期は1億5百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて52億7百万円増加(3.6%増)し、1,496億4千3百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金79億5千2百万円の減少(34.4%減)、たな卸資産73億4千9百万円の増加(20.1%増)および売掛金41億9千3百万円の増加(12.0%増)等により、前連結会計年度末に比べて31億1千4百万円増加(3.0%増)し、1,073億6千8百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産12億4百万円の増加(3.8%増)等により、前連結会計年度末に比べて20億9千3百万円増加(5.2%増)し、422億7千4百万円となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて8億9千5百万円減少(1.0%減)し、870億4千2百万円となりました。

流動負債は、短期借入金65億1千9百万円の減少(27.4%減)、買掛金49億4千2百万円の増加(18.0%増)および未払金15億8千9百万円の増加(124.3%増)等により、前連結会計年度末に比べて2億4千2百万円増加(0.4%増)し、600億9千7百万円となりました。

固定負債は、長期借入金7億5千2百万円の減少(6.2%減)およびSIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. (現Thai SIIX Co., Ltd.)と経営統合したSIIX Bangkok Co., Ltd.の留保利益に係る税効果が減少したことともなう繰延税金負債4億6千2百万円の減少(14.2%減)等により、前連結会計年度末に比べて11億3千7百万円減少(4.1%減)し、269億4千4百万円となりました。

(純資産)

純資産は、為替レートの変動ともなう為替換算調整勘定37億9千3百万円の増加(1,171.0%増)および利益剰余金16億9千3百万円の増加(3.1%増)等により、前連結会計年度末に比べて61億3百万円増加(10.8%増)し、626億1百万円となりました。

この結果、自己資本比率は38.8%から41.5%に増加いたしました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間において、現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて79億8百万円減少(34.4%減)し、当第2四半期連結累計期間末における資金は150億5千9百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況および要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、21億8千5百万円(前第2四半期連結累計期間は17億5千9百万円の減少)となりました。これは主に、たな卸資産の増加額53億7千万円および売上債権の増加額23億1千4百万円の資金減少要因に対し、仕入債務の増加額37億7千5百万円、減価償却費29億7千2百万円および税金等調整前四半期純利益29億1千7百万円の資金増加要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、21億8千5百万円(前第2四半期連結累計期間は36億1百万円の減少)となりました。これは主に、各海外生産拠点において行われた設備投資ともなう有形固定資産の取得による支出18億8千万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、90億8千6百万円(前第2四半期連結累計期間は26億9千8百万円の増加)となりました。これは主に、短期借入金の純減少額68億8千7百万円および長期借入金の返済による支出21億7千8百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月12日に公表した2021年12月期連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したPT. SIIX Trading Indonesiaを連結の範囲に含めております。同社は、当社の特定子会社に該当しております。

また、SIIX Bangkok Co., Ltd. は、2021年1月2日付で全ての事業をSIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. へ譲渡し、2021年1月28日付で清算手続きを開始したことともない連結の範囲から除外しております。

なお、同社の事業を譲受したSIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. は、2021年2月1日付でThai SIIX Co., Ltd. へ社名を変更しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,130	15,178
受取手形及び売掛金	37,057	40,983
商品及び製品	19,274	18,439
仕掛品	1,376	1,457
原材料及び貯蔵品	15,880	23,984
その他	7,574	7,374
貸倒引当金	△39	△48
流動資産合計	104,254	107,368
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,551	13,857
機械装置及び運搬具（純額）	10,575	11,205
土地	3,815	3,883
その他（純額）	4,124	4,325
有形固定資産合計	32,066	33,271
無形固定資産	2,421	2,579
投資その他の資産		
投資有価証券	2,101	2,642
出資金	958	1,006
その他	3,156	3,299
貸倒引当金	△523	△524
投資その他の資産合計	5,693	6,424
固定資産合計	40,181	42,274
資産合計	144,436	149,643

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	27,481	32,424
短期借入金	23,810	17,291
未払法人税等	1,710	2,012
その他	6,852	8,369
流動負債合計	59,855	60,097
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	12,061	11,309
退職給付に係る負債	751	784
その他	5,269	4,850
固定負債合計	28,082	26,944
負債合計	87,937	87,042
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	5,631	5,631
利益剰余金	53,980	55,674
自己株式	△5,949	△5,949
株主資本合計	55,806	57,499
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	660
為替換算調整勘定	323	4,117
退職給付に係る調整累計額	△136	△133
その他の包括利益累計額合計	277	4,644
新株予約権	59	70
非支配株主持分	354	386
純資産合計	56,498	62,601
負債純資産合計	144,436	149,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	80,234	109,470
売上原価	73,467	99,410
売上総利益	6,767	10,059
販売費及び一般管理費	5,718	7,517
営業利益	1,048	2,541
営業外収益		
受取利息	59	11
受取配当金	18	15
為替差益	—	206
補助金収入	130	88
物品売却収入	61	320
スクラップ売却益	81	85
その他	115	117
営業外収益合計	468	846
営業外費用		
支払利息	196	137
持分法による投資損失	152	3
為替差損	158	—
物品購入費用	42	276
その他	182	53
営業外費用合計	731	471
経常利益	784	2,917
特別利益		
新株予約権戻入益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
新型コロナウイルス感染症関連損失	1,610	—
特別損失合計	1,610	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△826	2,917
法人税、住民税及び事業税	△121	1,155
法人税等調整額	△56	△695
法人税等合計	△178	459
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△647	2,457
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	4
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△641	2,452

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△647	2,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63	570
繰延ヘッジ損益	10	—
為替換算調整勘定	△1,649	3,753
退職給付に係る調整額	10	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△31	69
その他の包括利益合計	△1,723	4,400
四半期包括利益	△2,371	6,858
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,355	6,825
非支配株主に係る四半期包括利益	△15	32

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△826	2,917
減価償却費	3,033	2,972
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△23	1
受取利息及び受取配当金	△78	△27
支払利息	196	137
為替差損益(△は益)	197	△448
持分法による投資損益(△は益)	152	3
売上債権の増減額(△は増加)	6,470	△2,314
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,716	△5,370
未収消費税等の増減額(△は増加)	154	399
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,352	3,775
前受金の増減額(△は減少)	△589	30
未収入金の増減額(△は増加)	54	252
未払金の増減額(△は減少)	69	1,216
未払費用の増減額(△は減少)	570	△382
その他	△133	△219
小計	△820	2,942
利息及び配当金の受取額	39	18
利息の支払額	△191	△130
法人税等の支払額	△785	△644
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,759	2,185
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,497	△1,880
有形固定資産の売却による収入	21	19
無形固定資産の取得による支出	△226	△442
貸付けによる支出	△12	△16
貸付金の回収による収入	11	15
補助金の受取額	109	64
その他	△8	54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,601	△2,185
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,784	△6,887
長期借入れによる収入	6,800	936
長期借入金の返済による支出	△1,417	△2,178
社債の発行による収入	9,949	—
新株予約権付社債の償還による支出	△5,948	—
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△661	△708
その他	△239	△248
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,698	△9,086
現金及び現金同等物に係る換算差額	△274	1,137
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,936	△7,949
現金及び現金同等物の期首残高	15,035	22,968
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	40
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,098	15,059

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り

当第2四半期連結累計期間において、第29期有価証券報告書(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りに重要な変更はありません。

なお、当社グループでは、四半期連結財務諸表作成時点において入手可能な外部情報等を踏まえて慎重に見積りを行っておりますが、当該感染症の収束時期は現時点で予測不能であり、実際の結果は上記の見積りと異なる場合があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中華圏	東南 アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	20,144	20,807	23,937	3,723	11,599	80,212	22	80,234
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,620	9,453	7,866	396	5,159	37,497	△37,497	—
計	34,764	30,260	31,804	4,120	16,759	117,710	△37,475	80,234
セグメント利益 又は損失(△)	△151	673	902	△155	△105	1,163	△115	1,048

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額22百万円は、全社(共通)の区分の売上であります。
- (2) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△37,497百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- (3) セグメント利益の調整額△115百万円は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中華圏	東南 アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	23,313	28,304	31,748	8,011	18,071	109,449	20	109,470
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,080	10,587	9,246	522	3,253	43,689	△43,689	—
計	43,393	38,892	40,995	8,533	21,325	153,139	△43,669	109,470
セグメント利益 又は損失(△)	△20	785	1,616	168	173	2,723	△181	2,541

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額20百万円は、全社(共通)の区分の売上であります。
- (2) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△43,689百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- (3) セグメント利益の調整額△181百万円は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。